

にしさこみどりのかい
西佐古みどりの会

～地域住民が一体となった農村環境づくり～



遊休農地発生防止のための保全活動



咲き誇るアジサイ

経緯

- 平成21年6月に地元自治会を中心として「西佐古みどりの会」を設立し、農村環境保全の一環として景観形成・生活環境保全活動の取り組みを開始。
- 農業者・地域住民・団体が一体となった体制をつくり、農地維持・地域資源の向上に取り組む。

取組内容

- 農業者・地域住民・団体が一緒となった体制をつくり、水路の草刈り等の農地維持・地域資源の向上に取り組んできた。
- 毎年3回(5月・7月・10月)、自治会が中心となり、地域住民と連携したアジサイの植栽・剪定・草刈り・清掃等、きめ細やかな活動で景観形成に貢献。

活動の効果

- 地元の農業者だけでなく土地持ち非農家や地区の団体と協力して農道・水路の草刈り等の維持管理を行うことで地域の団結力が深まる。
- 農村環境保全活動によるアジサイの植栽活動により地域住民との交流も図られるなど、高齢化で厳しい状況の集落に明るい希望を与えた。
- アジサイの植栽が地域の観光スポットになるなど地域内外の住民の交流の場が広がり、地域の活性化に繋がっている。

応募団体からのアピール・メッセージ

開花中の6月には、毎年TV局が取材に訪れており、1.2kmに及ぶ約19,000株のアジサイを、地元だけでなく県内外から多くの愛好者が観賞に訪れます。家族連れや友人の方と一度のんびり歩いてみませんか？